

Think of Next

CSR報告書

Vol.7 2019

ANG座談会

特集 SDGsとアウトサイドイン
トピックス
NEXT 15 Targets
CSR 7つの中核課題

表紙の写真 クラウチングスタート

第一回アテネオリンピックにおいてトーマス・バーグ氏（アメリカ）が男子 100 m 走で使用して優勝したのをきっかけに世に知られるようになりました。それまでのスタンディングスタートからのまさに革命でした。表紙は、今まさに中特グループが生活環境革命を起こすべくスタートしようとしている様を表しています。

企業理念

使命

「私たちは生活環境革命で人々を幸せにします」

基本姿勢

1. 私たちは、私たちを取り巻く全ての人々に誠実に接します
2. 私たちは、時代の風向きに敏感に反応し、いかなる時代が来ようとも存続します
3. 私たちは、共に地球に暮らす一員として、社会のために役立つ存在となります

行動指針

1. 明るく元気に
2. 迅速丁寧
3. 目配り気配り思いやり
4. ピンチはチャンスプラス思考

目指すポジションNo.1

- 社員の幸せNo.1
- お客様の満足No.1
- 社会に貢献No.1
- 未来の創造No.1

編集方針

中特グループのCSR／CSVの取り組み事業その他の活動をステークホルダーの皆様へご報告する様に編集しています。ホームページ等でも開示していますのであわせてご覧ください。作成にあたっては環境報告ガイドライン 2018 年版、ISO26000、及び国連持続可能な開発目標（SDGs）を参考にしました。

対象期間 2018 年 10 月～ 2019 年 9 月（一部対象期間外）

ISO26000 7つの中核課題



目次

| | | | |
|-----------------------|----|----|----------------------------|
| ANG テネコが語る女性活躍特集…………… | 3 | 8 | |
| トピックス…………… | 9 | 10 | |
| NEXT 15 Targets…………… | 11 | 12 | |
| 環境のために…………… | 13 | 16 | 環境 |
| 地域社会とともに…………… | 17 | 18 | コミュニティへの参画および コミュニティの発展 |
| お客様とともに…………… | 19 | 20 | 消費者課題 |
| 社員とともに…………… | 21 | 22 | 公正な事業慣行 |
| 事故災害ゼロをめざして…………… | 23 | 24 | 労働慣行・人権 |
| 第三者意見…………… | 25 | 28 | |
| 公正な事業と組織運営のために…………… | 29 | 30 | 組織統治 公正な事業慣行 |

TOP座談会『ANG(アネゴ)が語る女性活躍』

より女性が活躍するために

吉本

皆さんお楽しみ様です。今日はANGメンバーの皆さんに「女性活躍についてANGが大いに語る」ということで、色々お話を聞きたいと思います。

橋本

女性進出や女性活躍がキーワードになっている昨今です。中特グループでは以前より取り組んでおりますがさらに女性スタッフを増やして、中特の目指す姿を実現したいと思っています。今期の経営目標では女性の比率を28%に掲げていますが、より女性が活躍するために元氣なANGの皆さんの話を聞かせて下さいね。

吉本

仕事と家庭の両立という面で皆さん工夫されていることがありますか？

河村

実は、まだ上手く両立出来ていません。もっと業務が素早く進められれば良いと



吉本 妙子 社長

橋本

思っています。私はパートで入社して、今年3年目ですが、2年目から「短時間正社員」として働いています。この働き方は、子どもを「行つてらっしゃい」と送り出してから出社することが出来ます。通常の正社員では難しいと思っていましたので、すごくありがたい制度だと思っています。

富塚

富塚さんは、夫婦二人の家庭ですが、家事などはどちらがやるのですか？
出来る方がしています。特に分担はしていません。で





橋本ふくみ CEO

すから、洗濯も早く帰ってお風呂に先に入ったほうが先に回しています。

吉本 協力的でいまどきの夫婦関係ですね。

尾上さんは子どもさんとは一緒に住んでいらつしやるのですか？

尾上 私は30歳になる一番下の娘と

二人暮らしです。二番目の息子は私の実家で、私の母と二人で住んでいます。おばあちゃんと孫息子といった感じですが、母のボケ防止にもなっている様です。

桐畑 私は、今独身で親の介護もないので、仕事を終えて帰った後は、ほぼ自分の時間です。

橋本 その自分の時間というのは具体的に何をしているのですか？

桐畑 自分の趣味です。好きなアーティストのコンサート

がいつあるかなどの情報収集をしています。

橋本 まだまだ楽しみたい世代ですよ。

桐畑 現在、母と二人で住んで

いるのですが、ほとんどの事は母がしてくれている状態なので、全く自立も出来ないです。今後母が要介護になった時はどうしようかという話はしています。

橋本 もし、これから恋愛、結婚

となった時に、遠方に行かなくてはならなくなった場合はどうしますか？

桐畑 その時には私が行くのではなくて、その方にこちらに来てもらいます。

母と同居して欲しいですが、そういう方と巡り合うのは多分ハードルが高くなりま

吉本 やはり、自分の実家の事も

考えてくれるような男性を

求めるのです。

最近、社内でも姓が変わった男性スタッフがありますが、

彼はとっても順応性があると思います。日本はもと

と女性は結婚すると姓が変わるといのがあり、また女性特有の順応性もあり抵抗なく受け入れられやすいですが、男性はまだ少数派ですよ。

袁

橋本

袁夢さんはどうですか？

私は現在、海外である日本にいますので、そのまま外国の方と結婚して将来的にも海外にいるつもりです。自分と違う考えを持っている場合でも、寛容にきちんと話し合いができる人が理想

です。仕事と家庭の両立

についても、まずは自分がすべきことをしっかりして、

経済力や仕事の能力を高め

てから、結婚や出産をして

橋本

いきたいと考えています。しっかりと計画を立てているのです。私の時とは大違いです（笑）

橋本 宣言しているのは良いです

はその計画は崩れてしま

かもしれませんよ。予定外

のことが起こっても大丈夫な様に、皆でフォローし合う体制を作りましょう。

吉本 先ほど趣味の話が出ました

が、家庭を持っている場合、自分の趣味に時間を費やすのはなかなか難しいですよ。ただ、現在は育児に追われていてもそのうち子どもたちも巣立っていきます。その時、自分は何をしようとか考えていますか？

河村 はい。私は子どもたちに18

歳で自立するように言っています。

橋本 あと何年？

河村 長男は中2なのであと4年

です。次男は小5なのであと7年です。私はあと7年で育児終了の予定です。その後は「私の時間」だから

と、子どもたちに言い含めています。私、実は泳げない

のでスイミングクラブに通って泳げる様になりたい

のです。



河村 智美

ね。ご長男は中2だと、そろそろ反抗期が始まるころですね。

河村 はい、自己主張が強くなつて来ました。そして、実は学校の役員もしていて…

橋本 最近では働いているから役員やりませんとはいかないですね。

河村 夫も仕事の帰りが遅いのと、元々家事は苦手なので、自分の時間を確保するのは現在ではやはりまだ難しそうですね。

「人生100年時代」の生き方は？

吉本 では、近年「人生100年時代」と言われていますが、その事についてぜひ教

えてください。

尾上 うちの母くらいの世代は長生きするけれど、逆に私たち世代は違うかなと思っ

橋本 これからは、更に医学や技術が進歩して様々な病気が防げる様になりますし、治るようにもなります。自身自身の意に沿わず、生きたくなくても生かされる時代が来ます。

尾上 そうなんですね。困ったな

橋本 ……
そうですね。だから今のうちに何かやることを決めておいた方が良いでしょう。

吉本 技術の進歩で100歳までは生きることが出来る。そして、先般のニュースでは老後2千万円は必要と言われて

尾上 いますよね。

富塚 ピンピンコロリを目指してあります。私はポータルハー

富塚 トサービスの仕事に携わっている

どちらが先に亡くなっても良い様に、生前整理を

橋本 しました。趣味などがあれば楽しいのでしようが、特になんではないと思っ

富塚 たとえば？
私は入社12年になりました。リライフの中でも先輩の方

橋本 で、後輩の方が増えて来た

富塚 のですが、後輩の方の出来

橋本 が良いのですよ。
何の出来が良いのですか？
富塚 パソコンに対してとかです

橋本 ね。後輩がすぐに出来ること
が私には何倍も掛かって
しまいます。パソコン教室
でも通って知識を身につけ
たいと思っています。

富塚 その様なことを例えれば会社
で出来たらどうかしら？
助かります。
橋本 ぜひやりましょう。業務時
間後に講師の方を会社に呼
んで教えてもらいましょう。

富塚 それはすごく助かります。
業務中ですと、相手の方の
時間をとってしまうので申

橋本

し訳なかったのです。ぜひ参加したいです。

人生100年でしょう。今50歳だとして、まだまだこれらたつぶり時間があります。余生とか第二の人生ではなく、もう一回分の人生があるわけです。これからITやAIの時代だから、パソコンを使えないと「仕事ができない」ではなく「生きていけない」。今後、買い物もスマホでキャッシュレスになり、現金を使わないでやらざるを得なくなる。仕事もパソコンやスマホなしでは難しくなる。私はぜひ、皆さんがITを使いこなせる様にして欲しいと思っています。昨年度より、中特グループ



富塚 光世



吉本

も定年を60歳から65歳まで引き上げました。私も65歳で第一線を退いたとして、その後人生がまだ30年以上あります。ですから今、色々と模索しています。65歳を過ぎたら心豊かになれる活動をしたいとも考えています。

袁

若い二人は人生100年についてどう考えていますか。私はそろそろ30歳になるので、CEOや吉本社長や皆さんの様な違う女性の一面を見て、私も成長しながら人生の色々な段階で、私の姿を周りにも見せたいと思います。

橋本

自分の人生って自分で作らなければなりませんから。歳を重ねると、外見が変わるのは仕方ありません。その分中身を磨いておきたいと常に思っています。中身とは、会話をしているも沢山の引き出しがあり会話が続くこと。私は終（つい）の住処は高級（ココがミソ）老人ホームと決めています。あの人と話していると楽しい、となりたい。大体の人は成功談より失敗談が好きでそちらを聴きたがるはず。その時までにはたくさん失敗談を集めておこうと思っています（笑）。

女性活躍を阻んでいるものは？

橋本

実は女性活躍という言葉に、当初は違和感を抱いていたのです。活躍したくても条件的に厳しい場合もあり、活躍できない人も沢山いると思うからです。私や吉本社長、尾上さんも子育てしながら仕事してきました。実は女性活躍を阻むのは私たちの様な女性らしいです。男性ではなく実際にやってきた女性の「私たちはこんなにやってきたのに、あなたは何故できないの？」という考えが女性の社会進出を阻んでいる様です。私たちの時代で苦労した事は次

河村

世代に繋げないという思いが大切です。



尾上 秀子

尾上 橋本

女性の敵は女性…。そうですね。日本は女性国会議員の数も先進国の中でも最低人数でしょう。95%くらい男性です。私たちの業界も同様ですし、地元の経営者の会合でも女性は私含めて数人しかいません。これで男女平等の議論など出来るはずなどないですよ。女性国会議員でも子育て

てしながらやっている方もいらつしやる。男性議員の方から、「それで仕事できるのか。」と心無い言葉を言われても差別に負けずにやってきたのでしょうか。しかし、それを今の人たちに「差別に負けずに頑張るべき」と言って活躍できるかは疑問です。自分たちがやってきたからあなたたちも当然やりなさい、という考えと、自分たちと同じ経験をさせたくない、という2パターンありますね。ですので、今の河村さんの発言は嬉しいですね。

吉本 ご主人にもっと家事や育児に参画してほしいという思いはないですか？

河村 私は全くないです。

吉本 それは長年の間でできた役割なのですか？

河村 それもありますね。私が口うるさく子どもに注意するので、夫は子どもと遊んでくれています。親二人が厳しくすると子どもの逃げ場がなくなるので、それで良



袁 夢

いと思っています。

吉本 河村家ではその様に役割分担ができていますので、最近の若い男性は家事や育児をするのが当たり前という感覚が増えていますよね。そうですね。今後社内にも子どもさんが産まれる男性社員の方には、ぜひ早く帰って家事をして奥さんの時間を奥さんが望むことをしてあげて下さい。

吉本 袁さんは何か女性が活躍するために提案などありますか。この様にしたら女性が活躍しやすいのではないかと、というのがあればぜひ聞かせて下さい。

中特グループは初めて入った会社ですが、正直女性が差別されているとは思いません。むしろ今感じているのは、私は女性としての強みを発揮しようと考えています。

世の中には、あなたは女性なのだからこうすべきだ、という雰囲気があります。例えば、男性が30代40代で仕事を成功した場合などは外見で判断される事はないのに対して、女性には周りの目が少々厳しいかなと感じています。

橋本 確かにそのような見方もありますね。

富塚 私は今の職場で満足しています。昨年、女子更衣室を新しく作って頂いています。十分すぎるくらいです。他に制度に対しての要望や意見があればぜひどうぞ。

吉本 子どもが就学前であれば保育園は7時から開いているので、フルタイムで働けると思います。小学校以上になると子どもの登校時間

前に出社しなくてはなりません。例えば、その期間だけ短時間正社員になるというのは可能ですか？

橋本 可能だと思います。

吉本 小学校の時間が一番大変かもしれないですね。夏休みなど長期間の休みなどがありますので。

橋本 今、学童保育を民間で参入する所も出てきましたよね。老人ホームなどのデイサービスと併設とか。

河村 中特グループは子どもを産んで働く事がしやすい環境だと思っています。皆さん育児しながら働いているのを見ていて思いますが、有休を平日でも取れているように



桐畑 静香



見受けられます。先ほど「女の敵は女」とありましたが、高校卒業して入社したのが、全国チェーンの量販店でした。今の様に土日の休みではなく、休みはシフト制でした。その職場には、小さいお子さんのいる女性スタッフがいたので、どういう訳か、全く有休をとらないのです。サービ

橋本

あつたとは思いますが、そうすると独身の私たちにしわ寄せが来て、有休の申請を出すと「何故あの人はお子さんもいて有休とらないのに、独身のあなたが有休取るの」みたいな雰囲気があつて有休が取り辛かったです。やはりコンサートなど私生活も充実させたいですし、その様な事が嫌で土日が休みの事務職を探して転職しました。まだ社会的に有休が取り辛い環境にあると思います。日本の社会は差別的で、出産の後など風当たりがきつい様に感じます。男性の理解が深まっていないのでしょうか。風土が大切ですよ。中特グループは、自由に有休が取得できる様になって欲しいです。確かに繁忙期などは厳しい時もあるかもしれませんが、皆で話し合つてうまく取れる職場風土にしたいですね。その為には日頃から仕事のやり方をおく事が大切です。

ANG (アネゴ) 座談会出席者

橋本 ふくみ
グループCEO

吉本 妙子
(株)吉本興業社長
兼(株)中特ホールディングス企画広報室長

河村 智美
(株)中特ホールディングス
総務管理部 総務人事グループ

桐畑 静香
(株)中特ホールディングス
CS営業部 営業管理グループ

袁 夢
(株)中特ホールディングス
CS営業部 CS営業グループ

富塚 光世
(株)リライフ
リサイクル事業部 再資源化グループ

ANGの明るさとパワフルさで女性活躍の風土作りを！

吉本 最後に一言お願いします。
橋本 女性活躍というキーワードが一人歩きしていますが、結局は男女関係なく人としていかにお互いを尊重するかだと思っています。コミュニケーションをしっかり図ることで双方の信頼関係が築けますからね。

男性や女性、若い人やベテラン、各々身体的特徴も違いますし、考え方や家庭環境も異なります。同じ舞台の上で、お互いの立場を理解しながら協力していきましよう。女性は元々コミュニケーション能力が高いとされています。風土作りが雰囲気作りは何よりも大切ですので、その為にもANGメンバーの明るさとパワフルさは欠かすことは出来ません。今後、ANGのメンバーがグループ全社員の50%になる事を楽しみにしています。本日はありがとうございます。

特集

SDGsとアウトサイドイン

SDGs

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」

スローガンは「誰一人置き去りにしない」。2030年までの達成を目指し、17分野の目標(ゴール)と169の具体的なターゲットを設けている。

世界規模の話であり、あまり実感が湧かないと思われるかもしれませんが、日本国内でも政府・自治体・民間企業挙げて取組んでいます。政府は全国で60のSDGs未来都市を選定しました。SDGs未来都市は「地方創生分野における日本のSDGsモデル構築に向けて、自治体に向けたSDGs達成に向けた優れた取り組み提案する自治体」が選定されます。選定有無や企業の大小に拘らず、すべての自治体、企業、個人が関心を持って活動し実現すべきです。



アウトサイドイン

攻めのCSR、価値創造型CSRなどと言われますが企業インサイドの視点からではなく、社会⇨アウトサイド起点で考え、顧客への商品・サービスを提供しビジネスを創出して行く考え方です。

中特グループでは地域密着企業として「生活環境革命で人々を幸せにします」の理念のもと、環境関連事業中心に持続可能な社会実現のため、社会課題解決とグループのベクトルを合わせて、CSV(共有価値の創造)を推進すべく、経営課題⇨社会課題起点を明確にし、地域社会に必要な企業活動を実行します。SDGs取組み概要を左のページに示しています。

SDGs 研修会

SDGsの理解につながる研修、10月5日(土)にリーダー以上25名が参加しSDGsカードゲームアウトサイドイン・ビジネス・アプローチを実施しました。ファシリテータとして株式会社プロジェクトデザインの竹田様を迎え、ご指導並びに進行をお願いしました。

SDGsの概要を勉強し、ビジネスゲームでSDGsの課題と自社の強みから、自由な発想で新規事業の可能性を討議し有意義な時間を過ごしました。

興味のある方は一度参加体験してみたいかがでしょうか？



CSRとCSV

CSRは企業の社会的責任と訳されますが、「企業が社会や環境に与えるインパクトに対する責任⇨企業の社会的対応」というのが最近の考え方です。インパクトに注目し単なる自己満足のCSR活動でなく、持続可能な発展の実現に向けた効果的な活動が望まれます。

CSVは「共有価値の創造」と訳され、企業が社会課題に主体的に取り組み、社会的価値と経済的価値を共に創造する活動です。SDGsの目標課題は予測に基づき目標ではなく、2030年までに達成すべき課題です。SDGs採択後日本企業も超長期の高い目標を掲げコミットする企業が増えています。

トヨタ自動車の「トヨタ環境チャレンジ2050」は2050年の新車CO₂排出ゼロ、ライフサイクルCO₂排出ゼロにチャレンジするとしています。



| SDGs項目と内容 | 中特グループの取組み・貢献寄与 |
|--|--|
|  <p>1. あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる</p> | 雇用増大、生活可能な収入保障 フードバンク活動、施設等に提供 |
|  <p>2. 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する</p> | フードバンク活動、施設等に提供 |
|  <p>3. あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する</p> | 健康維持増進活動の取組み、健康経営 ダチョウ抗体卵（ジカ熱その他）の作成及び提供 交通事故減少の取組み |
|  <p>4. すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する</p> | 中特アカデミー（社内教育）の計画実施、 外部セミナー（人間力講座その他）の企画実施 中特奨学金 イン ラオス |
|  <p>5. ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う</p> | ANGネットワークの活動活性化拡大 ジェンダー平等、女性社員・管理職の割合増 イクメン・イクボス宣言具体化並びに活動 |
|  <p>6. すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する</p> | 下水道施設維持管理、貯水槽清掃業務拡大 廃水の再利用、リサイクルへの取組み |
|  <p>7. すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する</p> | |
|  <p>8. 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する</p> | 環境にやさしい事業活動 働き甲斐のある職場作り ワークライフバランスの推奨 |
|  <p>9. 強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る</p> | 下水道インフラ事業、及び海外進出準備検討（汚水処理、下水メンテナンス、セメント原料リサイクル等々） |
|  <p>10. 国内および国家間の格差を是正する</p> | 賃金その他、平等な政策実施、 差別的な政策・行動廃止 |
|  <p>11. 都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする</p> | 協業（ポータルハートサービス、リサイクル、 下水道維持管理、解体工事） 周南相続支援協会協業 |
|  <p>12. 持続可能な消費と生産のパターンを確保する</p> | 資源の有効活用、資源リサイクル、食品リサイクル 持続可能な消費と生産のパターン確保へ貢献 |
|  <p>13. 気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る</p> | 災害対策BCP、備蓄、協力協定等 温暖化防止緊急対策、エネルギー原単位低減 CO2低減・カーボンオフセット |
|  <p>14. 海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する</p> | 海岸・地域清掃ボランティア活動 プラごみ対策活動 |
|  <p>15. 陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る</p> | |
|  <p>16. 持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する</p> | 公正な事業執行 反社の取組み |
|  <p>17. 持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する</p> | リサイクル事業、海外進出 NPO法人と協力 |

フードバンク山口しゅうなんステーションスタート



ご挨拶される
今村代表▶



8月5日フードバンク山口しゅうなんステーション／中特ホールディングスがスタートしました。
開所式には、周南市長藤井律子様、株式会社丸久代表取締役田中康男様、周南市社会福祉協議会会長佐原昌弘様はじめ、関係者約30名が出席し開所式が行われました。
フードバンク山口代表の今村主税様は「持続可能な周南を構築していく重要な拠点になる」とごあいさつされました。
また、中特ホールディングス代表取締役橋本ふくみは「食品ロスとこどもの貧困、食への困窮が両方同時に解決できる。みなさんにご協力いただき、この輪をひろげていきたい」とあいさつしました。
その後、倉庫内覧会と第1回の配布会が実施されました。

山口市を中心に下関、萩、防府などで活動をしていましたが、県東部には拠点がなく、遠方から食品を届けていただいたり取りに来ていただいたりするところがありました。県東部の拠点開設により、周南市の施設等では山口市まで行っていたものがぐっと近くに便利になり、県東部にも子ども食堂が増えればと期待されています。



『もったいない』を
『ありがとう』へ
フードバンク山口は、2014年3月に発足し、2017年にNPO法人化した団体です。山口県内を中心に、食品ロスの削減とロスとなつていく食べ物の有効活用を通して、すべての人が食べ物に困らない持続可能な社会の構築を目指しています。

NPO法人フードバンク山口



(上) 周南市役所で藤井市長と
(下) アルク徳山中央店

現在、周南地域ではアルク5店舗と周南市役所に設置されています。

ただ今募集中!

NPO法人フードバンク山口ではフードバンク活動を応援して下さる会員を募集しています。

またボランティア会員も募集しています。趣旨に賛同して応援いただける方はご連絡をお願いします。

NPO法人 フードバンク山口
【しゅうなんステーション】
〒745-0801 周南市大字久米 3078-1
TEL 0834-26-0500
(中特ホールディングス内)
E-mail foodbank.shu@chutoku-g.co.jp
Facebook : www.facebook.com/foodbankYMGC





(株)ポータルハートサービスがテレビ取材を受けました



2019年8月ポータルハートサービスが遺品整理事業者として山口県内のテレビ局の取材を受けました。山口県は高齢化率が全国で第4位（平成30年版高齢社会白書より）と非常に高く、さらに地域コミュニティの希薄化が拍車をかけ遺品整理や空き家問題が大きな社会課題となっています。この度の取材ではそのような社会課題を解決する企業の代表例としてポータルハートサービスが取り上げられました。

全国で5例目となる蔦屋書店内でエンディングノートセミナーを開始しました



2019年4月から、徳山駅前図書館では初の取り組みとなるエンディングノートセミナーを開始しました。本セミナーはカルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社様と(株)ポータルハートサービスの共同開催で、月1回の定期開催としています。現在では毎回定員いっぱいまで申し込みを頂く人気プログラムとなりました。「終活」は「終わりの活動」ではなく、「人生の終わることを考えることを通して自分を見つめなおし、今と未来をより良く自分らしく生きる活動」であることをお伝えし、実際にその場でエンディングノートをご参加者にご記入いただいています。

NEXT 15 Targets

次世代のために果たすべき、中特グループの15の課題 【経営目標&安全・環境目標】

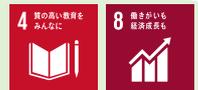


すべては 次世代 のために・・・“Think of Next”
いつも、環境のこと、社会のこと、子どもたちのこと・・・を考えています。



中特グループが地域社会に強く必要とされるために、次世代のために、環境のこと、社会のこと、子供たちのことを考えてグループで何をすべきか、あるべき姿に向かって取り組んでいます。長期ビジョンを踏まえ、今何をすべきか考え、15の課題を掲げて活動しています。

No.1 中特アカデミーによる自己成長



社員の自己成長を図り、自ら考え行動する自立型姿勢を基本に、お客様から頼りにされる人、中特グループ目標を達成実現できる人、本気のプロフェッショナルを目指し「中特アカデミー」を実施しています。

2015年度から開始し5年目となる2019年度は一般社員、主任・主席、グループリーダーに区分して、一般社員10単位、主任主席18単位、グループリーダー23単位以上の習得を目標に取り組んでいます。

2019年度新たにSDGs研修を始めます。従来通り廃棄物処理法、各部門企画の内容等も継続します。



No.2 チームパワーによる改善提案



社員の問題意識を高め、業務効率化・コスト削減・省資源・省エネ・安全・環境美化向上等々を図るため、改善提案制度を実施しています。

2018年度実施採用件数は277件/年となり、前年度より若干減少、目標に対し92.3%の達成率となりました。1人当たり、提出4.92件/年、実施採用3.51件/年となります。

| | 2015 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 目標 |
|-------|------|------|------|------|---------|
| 提案総件数 | 435 | 383 | 456 | 389 | 400 |
| 実施採用 | 255 | 205 | 318 | 277 | 300 |
| 目標 | 200 | 250 | 300 | 300 | 300 |

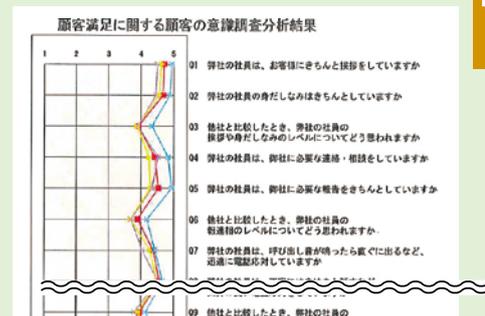
2019年度はグループトータル実施採用の目標件数300件/年(前年度と同目標)とし、効果金額及び効果区分をより明確にして内容の充実に取り組みます。

No.3 お客様満足度向上 評価4→4.2(2019年度)



お客様満足度の前回アンケート評価は2013年5～6月に実施しており(CSR報告書Vol. 1記載)、5段階評価で4.0でした。

次回アンケートは2019年度に予定しており、評価点4.2を目標として取り組んでいます。



No.4 苦情件数削減、目標0件



苦情についてはゼロ目標で取り組んでまいりました。
 2016年度に初めて苦情0を達成、2017年度は運転マナーに関する苦情1件、2018年度は排水詰り対応後、その下層階でサビによる配管詰り逸水苦情が1件発生しました。
 今年度も苦情0件を目指すとともに、お客様の声収集の中のお叱り・クレームの内容について分析を行い、苦情に類するものの解消を図って行きます。



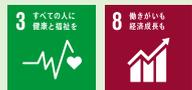
No.5 お客様の声収集



私たちの収益の源は「お客様」です。
 そのお客様の声にしっかりと耳を傾け、漏らさず拾い上げることは非常に大切で、それによりお客様のニーズをとらえ、それを活かすことで顧客満足度を上げ、さらには私たちのレベルアップにつながり、さらなる顧客サービス向上につながります。また苦情やクレームは「宝」、私たちにとって業務改善の大きなチャンスです。
 2018年度のお客様の声収集は、目標1,500件／年に対し、1,457件／年と目標達成率97%となりました。
 2019年度も1,500件／年の目標で取り組んでいます。



No.6 業務の生産性向上とIT化



今期は「働き方改革推進に関する方針」が経営基本方針として示され、主にITを活用することにより、事務の効率化や営業や現場の機動性向上、顧客サービスの向上を目指してきました。「LINEWORKS」の導入により、社員間の連絡・コミュニケーションを確実に迅速かつ円滑にすることができました。また、経理部門においては、インフォマート社が提供する「B to Bプラットフォーム請求書」を導入することで、お客様への発行請求書や仕入先・取引先からの受取請求書を電子化し、ペーパーレスを推進することで事務の効率化を実現しました。入金消込・フィンテック自動起票機能も積極的に導入しました。



B to Bプラットフォーム 請求書

No.7 事故・災害の撲滅



災害事故は常に"ゼロ"を目標に取り組んでいます。
 業務の内容に関連して車両による小規模な物損事故が散発します。
 J B K (事故撲滅研修)・RA (リスクアセスメント) 活動その他諸々の活動により年間7件まで削減しましたが、さらに安全運転・KY運転・かもしれない運転を徹底して事故ゼロを目指し活動します。
 2019年度は労働安全の国際規格ISO45001を認証取得します。

事故災害年度別発生状況

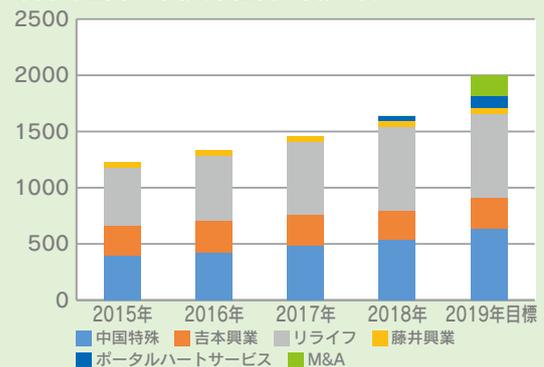


No.8 年間売上高

売上高は、2017年度14.6億、2018年度16.6億前年比14%増でしたが、2019年度は、20億（含むM&A）を目標としています。

少子高齢化、人口減、周南コンビナートの操業減少・産廃減少など、厳しい状況ではありますが、リサイクル事業拡大・ポータルハートサービス事業の展開・異業種との連携など売上増に取り組んでいきます。

年間売上高の推移(単位百万円/年)



No.9 営業利益率

営業利益率目標を10%としています。

2018年度はリライフ受注が好調で、また処理単価の高いものが多かったため目標を越え12.4%となりました。

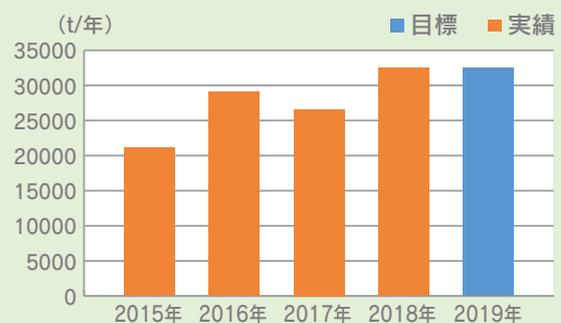
受注からの各プロセスについて収益を見直し、改善を進めてまいります。



No.10 受入量の拡大

産業廃棄物（汚水・脱塩・改質・その他）受入量は、地域環境維持向上のため、お客様のニーズに応えるため、売上増のため、拡大を図るべく取り組んでいます。

2018年度は、前年度比大幅増加となり、32,525 t/年となり目標を達成するとともに過去最高の実績となりました。



No.11 再資源化量の拡大

汚泥等の再資源化量についても受入量と連動し、拡大を目標として取り組んでいます。

2018年度は、前年比約18%の増加32,374t/年となりました。

引き続き量拡大に取り組んでまいります



NEXT 15 Targets



No.12 再資源化率アップ

地球環境の維持改善に貢献するため、産業廃棄物の再資源化率を向上する様に取り組んでいます。

2014年92%（金額計算）から、2017年度94.7%（重量計算）、2018年度95.97%（重量計算）にアップしてきました。

さらに向上を目指します。



No.13 ボランティア活動への参加

地域のイベント時及び海岸などの清掃ボランティア活動を継続して実施しています。

環境保全クリーンアップ活動ボランティアは従来の延べ回数から、2015年度より1人当たりの年間回数の目標へ変更しました。

2018年度は実績5回/人・年となり、これを維持継続してまいります。



No.14 電気量原単位の削減

省エネ法では一定以上のエネルギーを使う事業所はエネルギー使用効率を毎年1%向上させることを義務づけています。

中特グループは合計でも原油換算量1,000KL未満なので該当しませんが、電気量原単位を省エネ法の2倍2%削減において取り組んでいます。

2018年度は、リライフ他各部門の電気量削減努力並びに売上増加により前年比22.5%削減となりました。



No.15 燃料使用量原単位の削減

燃料原単位についても、電気量と同様に年2%削減目標で取り組んでいます。

2018年度は前年度に対し燃費削減努力並びに売上増により10.7%削減となりました今後とも効率的な運航ルート、アイドリングストップなど燃料削減の取組みを継続してまいります。



環境のために



「中特グループは、地球上の全人類及び地域社会とともに持続可能な発展をするために、環境保全に努め、環境に優しい企業活動を行う。」という考えのもと、地域環境活動を推進しています。

環境不適合の発生状況

発生状況

緊急事態及び環境不適合は発生0を目指して取り組んでいます。2018年度次の不適合が発生しましたが、2018年度原因調査並びに処置対策を実施しています。

| 緊急事態・不適合の内容 | 是正処置等 |
|-------------------------------|-----------------------------------|
| パッカー車給油口キャップ締付け不良により軽油漏れ | キャップ爪2つのうち1つしかかからず発進した。完全締付け確認し発進 |
| 4トン吸引車積載超過で走行、比重未確認、だろろ（慢心）作業 | 容量・比重・安全係数考慮、タンク容積表使用、自重計取付 |
| 構内分別保管のフレコンが倒れ、ペットボトルが構外へ出た | 排出は新品フレコン使用、古い物の場合ブルーシート養生 |
| 大型吸引車ガセット劣化オイル漏れ | 始業前、作業中の車両周囲下部点検、添加剤（固化剤）常備 |
| 環境目標の未達成4件 | 未達原因の調査と今後の対策検討フォローアップ実施 |

「プラスチック・スマート」

キャンペーン



このかっこいいボトルをご存じですか？

中特グループでは、「Think of Next」のロゴが入ったボトルを作りました。毎年毎年暑い夏となります。しっかりと水分を取り熱中症対策が必要です。

このボトルは社員一人一人に配られました。マイボトルでペットボトル使用を削減、熱中症予防も実施します。

世界で話題になっているプラスチック問題：「プラスチック（ペットボトル）の使用を控え、廃棄する量を減らす。」二人一人の意識が大切な地球を守る力に代わりません。

お客様ご来場時のコーヒークップについても使い捨てプラスチックから陶器のコップに変更しました。皆さんも一緒にプラスチック問題に取り組んで頂くと嬉しいです。

グリーンカーテン・ヘチマコンテスト

開催！

今年のグリーンカーテンは各部署に分かれてヘチマ出来栄コンテストとなりました。事業発展計画発表会場での全員投票、懇親会でのPRプレゼンの総合点により最優秀のヘチマを決定しました。



グリーンカーテン以外のノーマイカーター、クールビズなどの活動も継続しています。

CO₂削減の取組み

パリ協定により日本も2030年までの削減目標を定めています。これに沿って中特グループもCO₂削減を推進しています。

2018年度CO₂発生量は920t、CO₂/年と省エネ効果、リライフ操業変化、破碎機休止などの影響で前年比6%減少となりました。今後も日本政府の削減目標以上を目標として具体的な削減に取り組んでまいります。

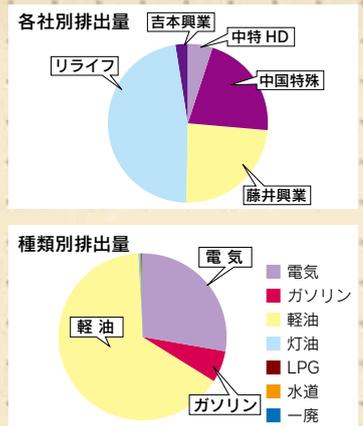


カーボンオフセット

今年も9月28日(土)・29日(日)に開催された「周南24時間リレーマラソン2019」において、大会で排出される二酸化炭素(CO₂)等の温室効果ガスを相殺する「カーボン・オフセット」に取り組みました。

オフセットした対象は、会場電力使用量や参加者・関係者の日常生活におけるCO₂排出量で、13,000kg分のCO₂を削減しました。

カーボンオフセット証明書



マテリアルバランス

事業活動に伴う資源・エネルギーなどの投入量と、それに伴う地球環境への排出量を表しています。限りある資源を大切に、環境負荷を最小限にすべく取り組んでいます。

| INPUT | | OUTPUT | |
|----------------|----------------------|-------------------------|----------------------|
| 事業に伴う資源・エネルギー等 | | 再資源化、地球環境への排出等 | |
| 汚泥 | 28,907t | セメント原料 | 28,870t |
| がれき類 | 1,061t | がれき類 | 1,455t |
| ガラスコンクリ他 | 212t | ガラスコンクリ陶磁器 | 1,025t |
| 廃プラスチック類 | 823t | 廃プラ | 837t |
| 金属くず類 | 196t | ペットボトル | 92t |
| 繊維くず | 7t | 金属くず | 239t |
| 紙くず類 | 23t | 缶 | 72t |
| ダンボール紙類 | 513t | 紙・繊維くず | 16t |
| 木くず | 571t | ダンボール紙類 | 513t |
| 廃アルカリ廃酸 | 357t | 木くず | 592t |
| 廃油 | 231t | アスファルト材 | 392t |
| 鉱さい | 125t | 廃油 | 0t |
| もえがら | 1,854t | 肥料原料 | 2t |
| ばいじん灰類 | 779t | 汚泥焼却埋立 | 142t |
| 動植物性残渣 | -t | 石膏ボード | 66t |
| 処理水 | 37,705m ³ | 処理排水 | 35,401m ³ |
| 水道水 | 3,363m ³ | 下水排水 | 3,295m ³ |
| 地下水 | 2,490m ³ | 地下水排水 | 2,410m ³ |
| 電力 | 350,404kwh | CO ₂ 排出量(換算) | 921t |
| ガソリン | 27,037% | | |
| 軽油 | 264,501% | | |
| 灯油 | 630% | | |
| LPG | 119.2m ³ | | |
| コピー用紙 | 221,037枚 | 一般廃棄物 | 1,464kg |

中特グループ

リサイクル率:95.97%

地域社会とともに



中特グループは、地域社会の一員として、地域社会とのかかわりを大切にし、グループ全社をあげて様々な企業活動を行っています。

エコフエス in

周南24時間リレーマラソン2019

今年も9月28日(土)周南24時間リレーマラソンに合わせてエコフエスを開催しました。

『みんなで楽しくエコについて学ぼう!』という主旨を徹底して、

- ① エコ川柳(最終選考)
- ② エコクイズラリー
- ③ SDGsビッグパズル
- ④ フードバンク
- ⑤ フリーマーケット
- ⑥ 有機野菜の販売
- ⑦ エコ工作
- ⑧ みんなで落書き巨大ボード
- ⑨ 緑日
- ⑩ パフォーマンスショー
- ⑪ けん玉
- ⑫ 東京オリンピック銅メダルの型抜き端材展示等々



エコを意識した盛り沢山の企画を準備し、今年もSDGsを意識したイベントにしました。

当日は心配された天気も良好で862人の来場者がありました。

ご来場いただいた皆さまありがとうございます。今後エコの意識を忘れずに共に行動して参りましょう。

中特エコクイズラリー

エコ・環境・中特グループ活動に関する8つのクイズに挑戦してもらいました。問題例Q1、世界のプラスチックゴミは年間どれくらいでしょうか?

- ① 2億トン
- ② 3億トン
- ③ 5億トン



解答: ② 3億トン

SDGsビッグパズル

17の目標から成るSDGsのロゴでパズルを作り、正解のロゴを正確に並べるパズルを作成し挑戦してもらいました。



フリーマーケット

今年も多種多様な商品を揃えてフリーマーケットをしました。ビックリ価格で早くからお目当ての物を探す方が来られました。



有機野菜販売

こだわりの有機野菜を作っておられる『中浜農園』様においていただき有機野菜販売も実施しました。安心安全なうえに、自然な甘みたぶりの野菜は絶品でした。



エコ工作

今年のエコ工作は竹製の水鉄砲とプレスレットでした。エコライフチームメンバーの指導のもと子供たちが熱心に作りました。



縁日

水鉄砲射的・スパールボールすくい・型抜き等の縁日を開催し子供たちの歓声が絶えませんでした。



みんなで落書き

巨大ボードにハンドプリントで塗り絵をしました。思い思いの色でカラフルな作品が出来ました。



パフォーマンスショー

パフォーマーによる大道芸を披露いただき、子供たちも大喜びでした。



けん玉

周南けん玉教室様に来場頂いて、けん玉の技を披露してもらいました。



銅メダル型抜き展示

昨年回収した携帯や家電品は東京オリピックのメダルとなります。(周南市様の協力を得て行った「みんなのメダルプロジェクト」)今年はその銅メダル型抜き端材を展示しました。



『中特グループお片付け川柳2019』最終選考投票

今年もエコフェス会場で来場者の投票が実施されました。

今年も昨年を上回る955句の応募があり、一次選考で選ばれた20句が掲示された来場者1人1票の投票で1〜3位を決定しました。



1位「思ひ出は夫の宝妻のゴミ」

東京都 ヨリコのおまげさん

2位「今死ねば汚部屋が皆に

知れ渡る」

埼玉県 水曜さん

2位「捨てた服 同じ数だけ

シヨッピング」

大阪府さきみちさん

橋本CEO特別賞

「片付ける そばから荒らす

もみじの手」

東京都 ルツコラさん

特別賞「お片付けプロ賞」

「アパートも ゴミが溜まれば

お屋敷に」

京都府エミネンさん

※この「お片付け川柳」は、10月16日放送の日本テレビ系列「ビルメンテナンス」で取り上げられました。

清掃ボランティア活動

毎月の地域清掃、イベント時のクリーンアップ、自主企画或いは産廃協会などの企画による各種清掃ボランティア活動に継続して参加しています。



環境出前授業、

いきいきサロン

ポータルハートサービスと吉本興業で、小学生対象の環境出前授業・いきいきサロンでの分別・3R啓蒙活動を継続実施しています。



お客様とともに



中特グループは、お客様や地域に愛される企業を目指し、真にお客様の立場になったサービスに取り組んでいます。

第13回HAPPY! HAPPY!! 勉強会

6月7日(金)山口県周南総合庁舎さくらホールにて、講師に白駒妃登美様をお迎えし、テーマ「歴史を学ぶと希望が生まれる」という演目でご講演いただきました。

中特グループ社員約100名に加え、社外より約100名の方にご参加いただきました。

「博多の歴史」で知られる歴史研究家の白駒さんは、幕末長州藩の吉田松陰が国の未来を憂いて命がけて海外に密航しようとしたエピソードを引用し「命に代えてでも守りたいものを持つていた。そんな高い若者たちの志があつたからこそ、今の私たちの豊かな暮らしがある。先人の思いを受け継いでいかなければならない」と力を込めて話されました。

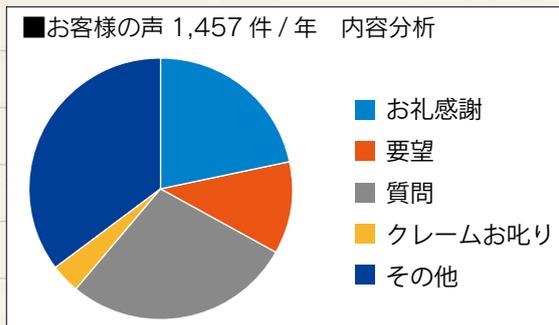


苦情Oとお客様の声収集

苦情発生Oとお客様の声収集をNEXT15Targetsに掲げ取り組んでいます。

苦情は詰り解消作業後の排水逆流苦情が1件ありました。上層階での作業時のサビが下層階に流れ配管曲り部で堆積したものでした。再発防止と補償を実施しました。

お客様の声は2018年度1,457件/年収集いたしました。内容を分析した結果はグラフの通りです。



クレーム・お叱りが53件ありました。

クレーム・お叱りの内容をさらに分析すると表に示す通りです。

| 内 容 | 2018年 | 2017年 |
|------------------|-------|-------|
| 連絡コミュニケーション不良 | 4 | 19 |
| まだですか? 督促など | 11 | 15 |
| ミス (宛先, 請求書内容など) | 7 | 12 |
| 作業ミス, トラブル | 10 | 9 |
| 運転マナー, 駐車場所 | 7 | 9 |
| その他 | 14 | 14 |

クレーム・お叱りの内訳

昨年度に比べ連絡コミュニケーション不良、督促、書類ミスなど減少しましたが、作業ミス・トラブル運転マナーなど横ばい状態です。引き続きトラブル等を皆無にする努力もさらに必要と考えています。

お客様のご意見

◆ 本業の廃棄物リサイクルで

収益を上げ、地元周南への貢献を

◆ 災害廃棄物処理への協力期待

Interview



東ソー(株)南陽事業所
環境保安・品質保証部
環境管理課長
持永 忠様

弊社南陽事業所では、中特グループ藤井興業様に事業所内の浄化槽の管理を長年にわたって委託しており大変お世話になっております。南陽事業所内の浄化槽は130基以上あり、多くが老朽化も進み、最近では頻繁にメンテナンスを依頼していますので毎週のように打合せや作業を行っていただいておりますが、長年の経験に裏打ちされた技術力で安心してお願いすることが出来ます。

また、リライフ様では弊社から出てくる汚泥等の産業廃棄物をセメント原料化処理していただき、それらを弊社事業所内セメントプラントに搬入して有効利用させていただいています。

御社は地元周南で活躍されている企業ですので親しみがあり、CSR報告書を見てもわかるように様々な取り組みをされている明るい活気のある会社であると感じ

ています。このCSR報告書への原稿のご依頼を受け、先日、リライフ様の下松リサイクル工場にお邪魔させていただきました。その時のもCSR活動のご説明の中で地域への貢献活動が活発であることを改めて確認しましたが、それらを活発に活動するためにはやはり本業である廃棄物収集・運搬・処分業、リサイクル事業が安定した収益を上げているからだと思えます。工場では、汚泥の脱塩・脱水処理施設などユーザーの要求に沿った設備を積極的に導入し、処理量の拡大を図っておられました。また、工場内は廃棄物を取り扱っているにもかかわらず非常にきれいにされていました。ダチョウも見ました。卵も持たせてもらいました。動物園以外ではじめて見ました。ダチョウが逃げたことを想定した非常事態訓練も行っているとのことでした。ダチョウが逃げたら188号線

が通行止めになるのででしょうか？
しつかり管理をお願いします。
近年、地震、台風、大雨等の自然災害が多く発生しており、周南も例外ではなく災害廃棄物が発生しています。2018年夏の西日本豪雨では、下松リサイクル工場の目の前のJR山陽線の土砂崩れも発生し工場からその爪痕が見えました。災害廃棄物の処理は我々廃棄物処分業者が行政と協力して取り組むべき課題であり期待もされています。弊社セメントプラントでは熊本や岡山からも災害廃棄物の受入処分を行っていました。今後、その期待に応えられるようお互いの強みを活かした対応(災害廃棄物のセメント原料化とその有効利用)ができればと勝手ながら思っています。

最後になります。中特グループのますますのご発展をお祈り申し上げます。

ISO9001 認証取得

(株)リライフでは、品質管理の国際規格ISO9001認証取得を目指して活動しています。

ギャップ分析を実施後、現在コンサルに入ってもらい品質管理システム作成、来春に本審査並びに認証取得の計画で推進中です。

ISO取得に併せて、受注から受入・出荷までの各プロセスを見直すと共に、生産性向上にも波及効果を狙っています。

スケジュールは次の通りです

| | ~2019.6 | 7-9 | 10-12 | 2020.1-3 | 4-6.7 |
|------------|---------|-----|-------|----------|-------|
| 規格理解 | → | | | | |
| 内部監査員養成 | → | | | | |
| 方針・目標 | | → | | | |
| マニュアル | | → | | | |
| 実(テスト)運用 | | | → | | |
| 内部監査 | | | | ① | ② |
| マネジメントレビュー | | | | | |
| 受審 | | | | | ○ 審査 |

社員とともに



中特グループは、「すべては、応援からはじまるの精神で接する」という社員に関する方針を掲げ、社員は会社にとって一番大切な存在で、社員とその家族を守る事を最大の目標とし、事業拡大よりも優先します。

事業発展計画発表会

テーマ : Think Positive 前向きに考えよう



CEO 橋本 ふうみより
「2018年度総括および中特グループ未来地図」の発表
2018年度は増収増益で5期連続して増収となりました。2019年度の売上などのグループ目標、未来地図として目指す会社、目指す人など、中長期のあるべき姿について熱弁しました。



2019年8月24日(土) 事業発展計画発表会を遠石会館にて開催いたしました。
グループ代表 吉本 英子よりご挨拶申し上げ、誰にも負けない努力をすること、仕事を好きになることを力説しました。

各事業部トップによる

2019年度経営計画発表

中国特殊株式会社 川本 文吾
株式会社藤井興業 平岡 仙吉
株式会社吉本興業 吉本 妙子
株式会社ポータルハートサービス 篠田 直美
株式会社リライフ 江村 範久
事業部ごとに2019年度売上目標・重点課題等を発表しました。

来賓ご挨拶

サマンサジャパン株式会社 代表取締役会長兼CEO 小野 英輔様
株式会社日本政策金融公庫 下関支店 支店長 林 慎一郎様
株式会社山口銀行 櫛ヶ浜支店 支店長 古谷 俊英様
株式会社西京銀行 周南支店 支店長 渡辺 一朗様
ご多忙中にも拘らず、ご臨席をたまり、ごあいさついただき、誠にありがとうございます。

表彰

◆最優秀部門賞 リサイクル事業部
事業部全員が努力し高い目標を達成しました。



◆永年勤続賞
勤続30年 吉本興業 伊藤 一美
勤続20年 吉本興業 中道 敦次



◆最優秀改善提案賞
エコ事業部サポートグループ 梅本 貴史
「パーティライナー工法の施工改善」
パーティライナー補修時のシート外れ防止効果大でした。



社員とともに



発表会後は懇親会でポータルハートカードによる抽選会・クイズ・じゃんけん大会などで盛り上がり楽しい時間を過ごしました。

懇親会

懇親会においても各部門の表彰がありました。

| 表彰名 | 被表彰者所属氏名 | 表彰理由 |
|-------------------|----------------------|---|
| ◆事故撲滅に協力したで賞 | スマイルサポートグループ 山口 智裕 | 常に「ヒヤリハット」を意識し事故を防ぐ取組みで周りを巻き込み事故撲滅に多大な貢献をしました |
| ◆模範社員として頑張ったで賞 | HOSグループ 神田 謙一 | 仕事とキャリア形成に積極的に取組み他の社員にも模範社員として積極的に働きかけてくれました |
| ◆皆を温かく包み込んでまとめたで賞 | (株)ポータルハートサービス 尾上 秀子 | “おやじギャグ”で皆を癒しながらしっかりとまとめてくれる頼もしい存在、これからも包み込んでください |
| ◆仕事を行う姿勢がかっこいいで賞 | リサイクルグループ 福田 大輔 | 何事にもまっすぐ取組み、仕事に対する姿勢が素晴らしくカッコイイ！これからの成長に期待します |
| ◆成長が目まぐるしいで賞 | 総務管理部 高松めぐみ | 仕事と家庭を両立しながら請求書の電子化に取組みしっかりとやり遂げました、輝いてる！素晴らしい！ |

中特アカデミー

経営目標のトップに「中特アカデミーによる自己成長」を掲げて、人材育成に継続して取り組んでいます。2019年度は、新たにグループリーダー対象にSDGs理解研修を追加しました。

グループリーダーは廃棄物処理法（管理者編）・管理会計・労務研修などを含め23単位、主席・主任は18単位、一般社員は企業理念、廃棄物処理法（基本）など10単位/年の修得を目指しています。

光市の花火大会

親睦会行事の1つで昨年までの夏のピヤガーデンに代わり、今年は光市花火大会の鑑賞を親睦会メンバーにて企画しました。

会社施設（通称…ドリームハウス）の特設の鑑賞席で夏の夜のひとときを過ごしました。



事故災害ゼロをめざして

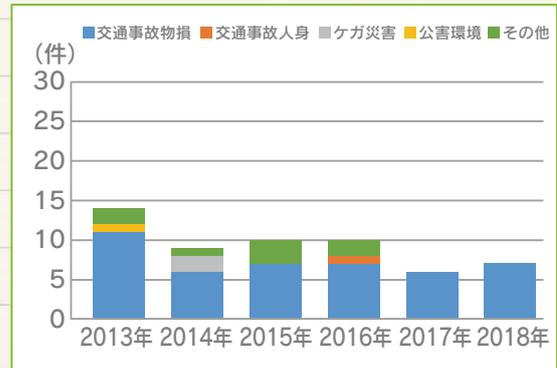


災害事故ゼロを目指してグループを挙げて、各管理者・安全衛生委員を中心として安全衛生防災活動に取り組んでいます。

■事故災害発生状況

業務の内容が車両に関わる事が多く、2018年度7件の交通物損事故を発生させてしまいました。

交通事故防止のため種々の取り組みを実施しています。しかし、5年前から半減していますが、未だに“だろー運転”、周囲の確認不足による事故が多発しています。安全運転の意識をさらにレベルアップしていきます。



2018年度に発生した事故の内容

| | | |
|---|--|---|
| 1 | 遠石の狭隘道路で離合する際、パッカー車右後部を対向車右後部に接触 | 狭い所で無理して通った（相手は停止）、左側のブロックが気になりハンドル操作ミス |
| 2 | 周南市青山町委託回収時歩道から旧2号線へ出る際、右後部をガードレールに接触 | 歩道に乗り上げ作業後、歩道から出る際、走行車両に気を取られ右後方確認不足、 |
| 3 | ゆめタウン（青山町）前交差点停止後発進時先頭車両が発進したので良く見ず発進、直前のバンに追突 前方不注意（良く見ていない） | 車間距離不足、家の行事が気になり注意散漫 |
| 4 | アームローダ車で中小企業団地から188号線へ出る直前、左側のフェンスに接触しフェンスが曲がった | スマホ（LINE）を見て周囲の確認不足、ハンドル操作ミス |
| 5 | 高速下り徳山西～徳山東間のトンネル内で前輪タイヤがバーストしタイヤ破片が後続車へ当たった | タイヤ点検、猛暑の影響？長期使用劣化？ 今後専門業者による点検実施 |
| 6 | 川手の車販売店駐車場、パッカー車回収後、切返してバックする時後ろの駐車車両と接触 | 後方確認不足、だろー運転、場所狭小、急いだ、慌てた |
| 7 | パッカー車定期回収で徳山港町のY字交差点右折時、右側より左折のため停車中の車に接触 | 右側の確認不足、内回りし過ぎ、だろー運転、気の緩み、集中力低下 |



全車両ドライブレコーダー装着

全ての業務車両に通信機能付きドライブレコーダーを装着し、危険挙動の記録と情報共有を推進しています。

ドライバーの運転状況見える化と管理者への情報通信、各ドライバー相対評価も可能であり、安全運転励行・事故防止に大きな効果があると考えています。



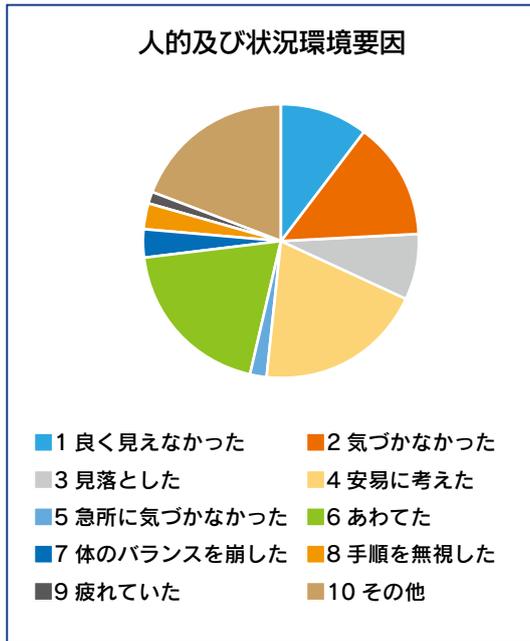
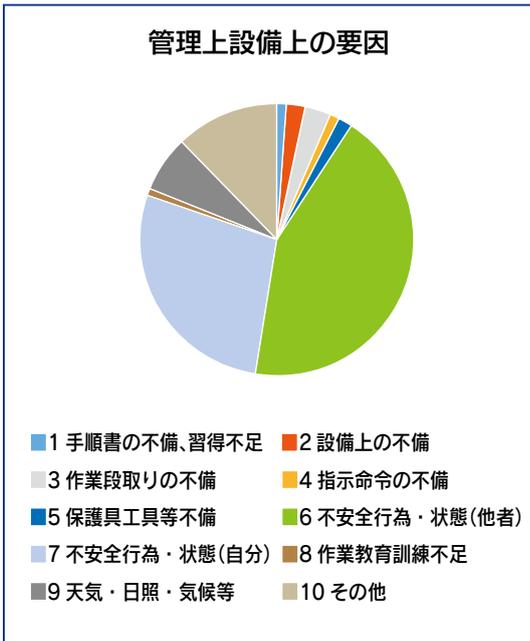
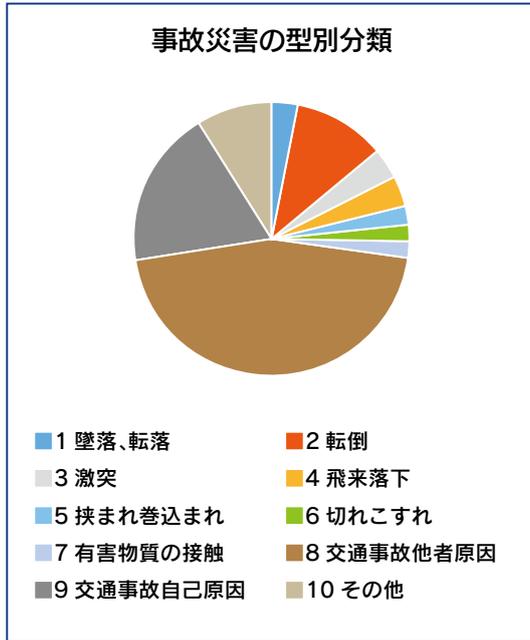
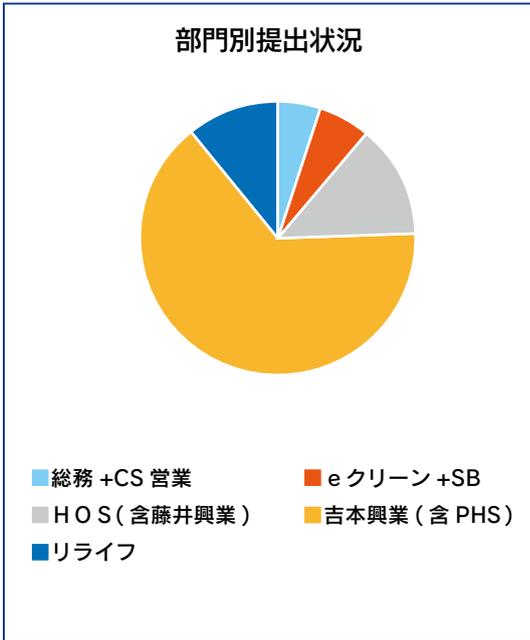
運転適性診断

会議室に運転シミュレーターをセットし、社員が交代でハンドル操作・アクセルブレーキ操作などの運転適性診断を行い、評価とアドバイスを受けました。

自分の運転評価ランクと安全運転のアドバイスコメントを参考に安全運転事故防止に役立てて行きます。

事故災害ゼロをめざして

ヒヤリハットの摘出と分析並びに対策



ヒヤリハットの摘出と対策が災害事故防止には必須です。ハイリハットの法則で語られますように1つの重大事故災害には軽い事故災害が29件、ヒヤリハットが300件あると言われます。災害事故にならなかったヒヤリハットを

摘出し対策を取ることにより顕在化する事故災害をゼロにすべく活動しています。2018年度グループ合計で963件のヒヤリハットを摘出し、分析と対策を実施しました。

中国特殊吸引車に重量計取付

大型強力吸引車に積載重量表示計(Load Indicator)を取付ました。

今までは汚泥吸引時重量を比重と容積から計算していました。パラッキも多く過積載にならないか、安全サイドで少な目に運搬するなど、問題がありました。

今後は常時重量が確認できるため、過積載防止、作業性向上が図れます。



ISO45001 認証取得

2018年3月にISO45001が、日本語翻訳版のJIS Q 45001が9月に発行されました。中特グループは全社全業務での認証取得に向け活動を始めました。2019年7月まで新しい安全管理体系を運用し、その後、内部監査①、初動審査、内部監査②、本審査の順で実施し2020年初めの認証取得を目指しています。

| | ~2019.3 | 4-6 | 7-9 | 10 | 11 | 12 |
|------------|---------|-----|-----|------|----|-------|
| 規格理解 | → | | | | | |
| 内部監査員養成 | → | | | | | |
| 方針・目標 | → | → | | | | |
| マニュアル | → | | | | | |
| 実(テスト)運用 | → | → | | | | |
| 内部監査 | | | ① | | ② | |
| マネジメントレビュー | | | ◎ | | | |
| 受審 | | | | ○ 初動 | | ○ 本審査 |

労働安全衛生目標

労働安全衛生方針に沿って2019年度グループ安全衛生目標を策定し活動中です。これに沿って各部門目標を作成、さらに具体的実行計画を作成しPDCAサイクルを回し、目標達成に向けて取り組んでいます。

| | |
|---|--|
| 1 | 事故災害の撲滅 ・爆発火災事故0、休業不休災害0、交通事故0 |
| 2 | ISO45001の運用定着と認証取得 ・2019年度認証取得、全社員へ定着浸透 |
| 3 | リスクアセスメント実施と定着 全業務1回/年のリスクアセスメント実施 |
| 4 | ヒヤリハットの摘出と分析及び対策実行 ヒヤリハット摘出500件/年、分析及対策実施 |
| 5 | JBK（事故撲滅研修）の実施 現業全部門で1回/月JBK実施 |
| 6 | 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）活動の推進 相互パトロール実施指摘0 作業後クレームお叱り0 |
| 7 | 健康保持増進、健康診断受診100% 健康診断受診100%、ラジオ体操実施100% |

内部監査員勉強会

規格要求事項を知らないシステム構築も運用も出来ません。各部門より内部監査員候補者を選抜し、外部講習に参加したメンバーが講師となりISO45001勉強会を1回/月実施しました。

仕上げとして(株)日本環境認証機構で開催し修了証を取得、また、内部監査直前には監査の仕方とチェックリストの説明を実施し、内部監査に臨みました。



内部監査員

外部セミナー

3月2日に(株)日本環境認証機構(JACO)様より講師をお迎えし内部監査員候補者23名が参加しセミナーを開催しました。

勉強会にて予習していましたが中々身についておらず、講師の説明により勉強会の内容がやっと理解できました。



初回内部監査

8月5〜9日に新たな内部監査員が各部門のISO対応状況を監査しました。

全員が初めての内部監査ですが、環境内部監査経験者も多く監査要領については理解し、経験しているので作成したチェックリストに沿って監査しました。

| | |
|------------------|---|
| 総合評価 | 不適合+観察20件指摘、システムは機能しているがもう少し規格の理解と浸透が必要 |
| 安全マネジメントシステムの完成度 | マニュアルは完成、細かな点はさらに修正必要ありシステム未完及び理解不足あり浸透フォロー必要 |
| 遵法状況 | 法令順守は大きな問題なし、網羅すべきものは完璧ではないが十分に把握・機能・対応 |
| システムの適合性 | システムの基礎となる、危険源の特定・リスクと機会抽出と絞り込みなど実施、内容充実・フォロー必要 |
| 安全衛生目標の達成度 | 安全衛生目標運用中、昨年度未達は不適合発行、目標設定プロセスを今後充実 |

結果として不適合1件観察19件が指摘されました。規格の理解不足・対応不足の点が洗い出され、早急に措置対応し規格要求事項を満足するように取り組めます。

事故災害ゼロをめざして

初動審査

10月3〜4日初動審査を受審いたしました。

労働安全衛生管理システムの作成並びに運用活動状況を審査していただき、規格要求事項を満足しているか、仕組み活動がP-D-C-Aのサイクルを回し継続的改善を実行して、システムが有効妥当か判断してもらいました。

指摘（是正しないと不適合の可能性）が11件ありましたが、これを是正すれば本審査に臨めると判断されました。

指摘事項その他気づき改善事項について早急に対応し12月11〜13日予定の本審査に向けて万全の準備を進めるとともに無事故無災害の取組みレベルをステップアップします。



相互パトロール

現業部門の1回/月の相互安全パトロールを継続実施中です。各作業現場へ出向き、他職場を異なった視点で見えて問題点・改善点を探しています。



各種訓練実施

万一の緊急事態、事故災害を想定して各種訓練を継続して実施しています。



HOS酸欠対応訓練



リライフ汚泥流出対応訓練



eクリーン軽油流出対応訓練

RA活動

労働安全衛生マネジメントシステム運用のベースとなる危険源の特定、リスク評価、先取り安全としてリスクアセスメントを実施しています。

RA講習修了者並びに管理者が中心となって全作業の危険源洗い出し、リスク低減を実施しています。



**災害事故撲滅を実現する
ISO45001取得**

ISOにより難解な規格要求対応で、運用が複雑で難しい労働安全衛生システムにならない様、経営と統合した役立つシステム、究極のゼロ災を実現するシステムをグループ全員で作っていきます。

第3者 意見



一般社団法人山口県産業廃棄物協会
専務理事

中野 壽美生 様

私が廃棄物行政に就いた頃の産業廃棄物業界は、環境産業という位置づけどころか環境保全や資源循環（リサイクル）という概念とはほど遠い状態でした。他県からの資本が入り、最終処分場などで不適正な処理し、莫大な金を稼ぐいわゆる「博打」のような業種で、環境汚染が発覚すると会社を解散するということが多かったです。

廃棄物は人里離れた山奥で塀に囲まれた施設で処理する、ましてやその会社が何者か全くわからない状況でした。

そのような認識の中で中特グループを知ったのは、周南健康福祉センターに赴任した時のことで、管内の産業廃棄物処理業者が「ペットではなく廃棄物の処理でダチョウを飼い始める」という報告を受けました。鶏ではなくダチョウで廃棄物処理？ユニークな会社が出てきたなあと思いました。

この会社の印象は、社内研修（中特アカデミー）で「廃棄物処理法」の講師として訪問した時で、若い人や女性の社員が多く、礼儀正しい会社というものでした。

ただ、その後に強く印象に残ったことがあります。この会社で産業廃棄物の排出事業者と処理事業の意見交換会（現場合同ミーティング）を開催した時のことです。橋本CEOはCSR活動の開始や報告書の発刊に至った経緯、廃棄物処理事業者におけるCSRの重要性や会社が目指すべき方向性を熱く語られ、特に積極的に情報を公開するという考え方には正直に驚き、この会社は地域に根付き地域との発展を目指していること、また、社員にCSRの考え方を定着させ自発的な参加を促し、会社の情報だけでなく社員の情報までも地

域に発信しようとする姿勢を感じました。

中特グループのCSR報告書は、大企業のそれと違い、やわらかくユニークな表現が多く面白いことや良い情報も悪い情報も公開されていることです。それは社員の表彰や地域活動などにも見受けられ、また、若い社員や女性社員が個性豊かに表現されています。（女性力か？遠藤室長の〇〇か？）

山口県では、廃棄物処理施設を設置する際に住民等の同意を求めています、いわゆる同意行政です。廃棄物処理業界は住民に受け入れがたい業界で、その場限りの地域への貢献か、また、都合の良い情報だけの公開か否かは地域（住民）が感じています。

現在では一般廃棄物、産業廃棄物の処理は、電気・ガスや水道のように社会インフラとなっています。あって当たり前、やってもらって当たり前のことは、災害発生時などにその「ありがたさ」が分かります。廃棄物の処理に真摯に取り組む姿勢とCSR活動には、地域（人々）から「ごろうさま」「ありがとう」と声かけられ、地域に信頼されることでしょう。

現在において廃棄物処理業は、工業地帯（コンビナート）の主要な企業の一つです。中特グループのやわらかさ（ポータルハートサービス）とユニークさ（D-story）をもって様々な事業とCSR活動を展開し、地域の発展はもとより環境保全及び循環型社会の形成に尽力されることを願っています。



廃棄物処理法の講師を務める中野様

第3者意見を受けて

地域社会に必要とされる企業になることが私たち中特グループの目指す姿です。そのために地域に信頼されることは必須でしょう。情報発信だけで信頼されることにはなりません。情報発信は必要なことと考えています。ご指摘のように廃棄物の処理に真摯に取り組む姿勢とCSR活動に対し地域社会の皆様から「ごろうさま」「ありがとう」と声をかけていただけるべく諸活動に邁進しますので今後ともご指導のほどお願いします。

CSR推進室長 遠藤 清治

公正な事業と組織運営のために

経営執行組織図

SS会議 役員会議

ワクワク会議 部長会議

チャレンジ会議 目標進捗会議

HAPPY会議

営業会議

(株)中特ホールディングス

内部監査室

未来創造室

未来開発部

IT戦略室

企画広報室

CSR推進室

総務管理部

CS営業部

設立：平成24年4月
 代表者：吉本英子、橋本ふくみ
 資本金：3,000万円 社員：20名
 事業内容：中特グループ各社の経営企画・総務・営業・環境安全に関する業務、食品リサイクル事業

エコライフチーム

コンプライアンス事務局

安全衛生委員会

環境委員会

改善提案委員会

中国特殊(株)

エコ事業部

- ・eクリーングループ
- ・SBグループ
- ・HOSグループ

設立：昭和41年2月
 代表者：吉本英子
 資本金：2,000万円
 売上高：5億53百万(2018年度)
 社員：27名
 事業内容：
 一般廃棄物収集運搬業
 産業廃棄物収集運搬業
 下水道維持管理業、建設業
 解体業、浄化槽保守点検業

(株)藤井興業

- ・アメニティチーム
 (新南陽担当)

設立：平成5年4月
 代表者：平岡仙吉
 資本金：1,000万円
 売上高：51百万(2018年度)
 社員：4名
 事業内容：
 一般廃棄物収集運搬業
 産業廃棄物収集運搬業
 貯水槽清掃業、浄化槽保守点検業

(株)吉本興業

環境事業部

- ・スマイルグループ
- ・スマイルサポートグループ

設立：昭和42年7月
 代表者：吉本妙子
 資本金：1,000万円
 売上高：2億60百万(2018年度)
 社員：22名
 事業内容：
 一般廃棄物収集運搬業

(株)ポータルハートサービス

設立：平成30年8月
 代表者：篠田直美
 資本金：1,000万円
 売上高：44百万(2018年度)
 社員：10名
 事業内容：
 各種片付け事業
 遺品整理事業
 生活関連のお困りごとの解決

(株)リサイクル

リサイクル事業部

- ・サポートグループ
- ・リサイクルグループ
- ・再資源化グループ

設立：平成元年2月
 代表者：橋本ふくみ
 資本金：9,500万円
 売上高：7億51百万(2018年度)
 社員：24名
 事業内容：
 産業廃棄物収集運搬業
 産業廃棄物処分業、リサイクル事業



株式会社 中特ホールディングス

〒745-0801 山口県周南市大字久米 3078 番地の 1
TEL: 0834-26-0500 FAX: 0834-25-2856 <http://www.chutoku-g.co.jp/> Eメール info@chutoku-g.co.jp

中国特殊株式会社

〒745-0801 山口県周南市大字久米 3078番地の1
TEL: 0834-26-0500 / FAX: 0834-25-2856

株式会社 吉本興業

〒745-0801 山口県周南市大字久米 3044番地の2
TEL: 0834-25-0423 / FAX: 0834-25-2939

株式会社 リライフ

本社: 〒745-0801 山口県周南市大字久米 3078番地の1
TEL: 0834-33-8685 / FAX: 0834-25-2856
下松リサイクル工場:
〒744-0002 山口県下松市東海岸通り18番地の1
TEL: 0833-44-0007 / FAX: 0833-44-1007

株式会社 藤井興業

〒746-0017 山口県周南市宮の前 二丁目2番12号
TEL: 0834-63-1294 / FAX: 0834-25-2856

株式会社 ポータルハートサービス

〒745-0801 山口県周南市大字久米 3078番地の1
TEL: 0834-33-8100 / FAX: 0834-25-2939

ポータルハートサービス  0120-050-742